

【望年山行 アンコウの宴】

山行前日の 11 日は雨。柘植パーティも前夜発をあきらめる。背戸峨廊には是非、行ってもらいたかったが残念だ。今年の会主催の山行は全て雨に祟られている。しかし、12日は曇りのち晴れ。「予定通り開催！」とMLに流す。

平野さんの紹介でプロショップ「メトロ」で買出しをする。お目当てのアンコウは5kgを越す大物。小名浜でもこんなビッグなアンコウは手に入らない。吊るし切りにはピッタリのサイズと思い購入した。野菜、米、調味料など30人に適切な量とはどれくらいか感を頼りの買い物だ。12日AM6時、再度メトロで食材を買い足す。30人分の量がよく解らないが、とりあえず一路いわき市へ向う。小名浜でアンコウをもう1匹、刺身、その他を手に入れ、いわき市のスーパーで薪を買い、キャンプ地に向う。火を熾し下拵えをしているうちに、小倉さんの強力ストーブが登場。あんこう鍋、タラ鍋が早々に出来上がる。酒宴が始まり、あちこちで乾杯の声が上がる。寒さのためか日本酒がよく売れる。広木さんのアンコウの吊るし切りが始まると、カメラの放列。薪ストーブで湯を沸かし、身を湯がいてアンコウの伴和えが振舞われる。平野さんのフラダンスに皆も参加。宴会は最高潮に盛り上がった。



キャンプ場の炊事場



キャンプ場？宴会場



アンコウの吊し切り



アンコウの吊し切り、お見事！

アンコウの宴



平野さん指導のフラダンス（宴たけなわ）

総勢 34 名の宴会は、雨に祟られた今年の会行事を吹っ飛ばすように発散され、楽しく夜が更けた。
参加者の皆さん、お疲れ様でした。